



禁無断転載・複写

構造計画の要点 (構造計画に関して配慮したことについて、その要点を80字以内で記述する。)

地下1階と1階とは、ほぼ外形を揃え、建築物の安定性に配慮した。
基準階は、1階のほぼ中央部にコンパフ上りまの、耐震性に配慮した。

設備計画の要点 (設備計画に関して配慮したことについて、その要点を80字以内で記述する。)

地下ポットは、地下1階に侵入した雨水を排出するための雨水排水槽及び地下駐車場に設置する消火設備の着火水槽として有効利用した。

面積表 (算定式は、床面積の算出過程がわかるものであればよい。また、算出結果は、小数点以下第1位までとし、第2位以下は切り捨てる。)

床面積	地下1階	(算定式) 20.0×17.0+33.0×17.5-6.75×8.75+13.5×3.25+7.0×5.25	=	939.0 m ²
	1階	(算定式) 13.5×34.5-6.5×5.25+12.5×8.75+13.5×3.25+8.0×5.25	=	626.8 m ²
	2~5階	(算定式) 33.0×8.75+7.0×3.25×2+7.0×3.25+3.5×3.25	×4=	1,473.5 m ²
	合計			3,039.3 m ²

